

2013年(H25年)

4月

No. 263

# ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://www2.ocn.ne.jp/~hitoha/>  
(メールアドレス) hitoha@lime.ocn.ne.jp



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

- ひとはの前庭には紅梅が盛りを過ぎ、隣の家の枝垂れ桜が八部分咲き、縄文の池の枝垂れ柳(はみどり)が見事に春を演出してくれています。いかがですが、こんなひとはにおいでいただき、ささき等で昼食、デザートにはひとは館で縄文アイス、それに彩りを添えて接待上手の自治会きららの面々をお待ちしています。
- それはそれとして、この国には、児童虐待防止法、高齢者虐待防止法、それに昨年10月には障害者虐待防止法が成立しました。
- 本当にこれで虐待がなくなればいいのですが...

- 実は私は忸怩たる思いをしています。私たちは、児童や高齢者や障がいのある人たちを弱者として位置づけ、虐待防止法をつくらなければ、人権が言われないほど生きづらい世の中になっているのでしょうか。
- 確かに障がいのある人々への差別や偏見はまだまだ生きづらさを増長しています。しかし、ひとはでは、この人たちは共生社会への発信者であると確信を持って強調したいと思います。

「わしはわし並みでえかろうかい」

「わしげえかやええんじやないで、あいつにもあいつの仕事も考えちゃってくれえや」

こんな言葉を伝えられると、誰だて心癒されます。是非じ、くり付き合、てみてください。



(理事長 寺尾 文尚)

## 小野健一の世界 (仮称)

～小野健一さん 作品展 開催!～

「ゆたらかに」の表紙をはじめ、ひとは内外で描かれている小野健一さん(赤玉ま所属)の作品展を開催します。

とき：4月27日(土)～5月12日(日)

ところ：向原町農村交流館 やすらぎ

是非、この機会に小野さんの生の絵にふれてみてください。

主催：小野健一さん作品展実行委員会(ひとは福社会内) (ほらんの楽会) 顧問：城崎(ひとは工房)

ひとは工房 新事業

## アグリサポートひとは

発酵もみから 製造

田植後の 田箱洗浄

今年度よりスタート!!

地域の皆様のお手伝いになればと思っておりますので是非ご利用ください!!

詳しくは担当：福田 までお問い合わせください。

※この事業は NHK 歳末たすけあい助成 により助成を受け、スタートします。\*

# けいじばん

平日の昼は、別な所で食事をされているのようです。週末になると、ホームの食堂で食事をされる時、

0さん：「おばちゃん、今日は日曜日？」

私：「そうよ。」

0さん：「昼はここで食べるけん〜」

私：「んえよ。」

0さん：「たのみま〜す。」

という会話が、ホームの食堂で食事をされる事もとても楽しみにされているのが分かります。うれしく感じている日々です。

(食堂部 迫岡 明枝)



## 旅立ちの春



今年1人がひとはほっこりを卒業していきます。いろいろなことを体験・経験していく中で、じつじつと大きく成長した彼は、たくさんの人と過ごす楽しさや大切なことを感じてくれていました。彼からの手紙を紹介いたします。\*原文のまま記載しています

「ひなたほっこりのスタッフの方へ  
約2年前の4月から入ってきて、いやなことあったし、楽しいこともあったし、うれしいこともたくさんありました。一番ほっこりが印象に残ったことは、おかし作りが楽しかったです。  
本当にひなたほっこりのスタッフの人たちと出会えてほっこりは変わりました。ほっこりが変わったのは、あいさつがほっこり言えたことです。ドライブに行ったことも楽しかったです。  
今までありがとうございました。また会いましょう。」  
松田 夕貴 一

おしらせ

法律の改正等に伴い、「ひなたほっこり」は平成25年度より「ひとはほっこり」と名称を変更します。新生「ひとはほっこり」の活躍に乞うご期待ください。

# ひとはほっこりのマ

二三年前、私が机に向かって仕事をしていると、足音もなく背後に近づいてきて耳元で「あなた気持ちわるいのよ。」とつぶやいて去っていく男性の影がある。その言葉を毎朝聞いていると「ワシは気持ち悪いんだ。」と凹んでしまいたいそうになる。また時には、私の顔をみるなり「貴方なんか、ニューヨークへ行きなさい。」と行って去っていく。その後ろ姿を自分で追いつながら「ワシは日本

本にいてはいけないんだ。」と心が折れそうにもなる。さらにまたある時は「あなたメガネ！髪を剃りなさい！気持ち悪い。」と言って去っていく。その言葉を聞き「ワシは眼鏡と髪は似合っていないんだ。」と唇を噛みしめる。

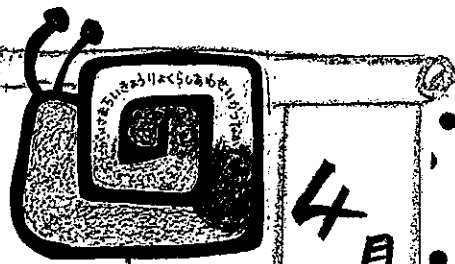
しかし、最近原因が分かった。きっと彼はワシの事が好きでたまらないんだ。だから意地悪を言ってくるのだと。小学校時代の自分を思い出す。好きな女子には些細な事でもチョッカイを出したくなる。ワシも夏が大好きなのですよ！早く受け止めてほしい今日この頃。  
(あっふ 糸野 智昭)

「ホームの女性スタッフは3年以上続かない」とは、ひとはほっこりに入ってよく聞いた言葉です。続かない理由として、勤務上生活リズムが崩れやすく、人間関係や、仕事内容的に、精神的ストレスを大きく感じることもあると思います。私は4月から、ホーム業務5年目になります。ホームでの同期は居なくなりました。頼りにしていた先輩も居なくなりました。孤独を感じることもあり、辞めたいと思う事もあります。続けたくても、続けることが出来なから人も近くで見えてきて、何も出来なから自分に、そして一生懸命取り組んでいた人々から追い詰められていく現状に苛立ちもありました。今でも、辞めていた人々と交流があり、今ではたくさん言葉を聞いてもらっていて私にとっては仕事をしていく中で必要になっていきます。その人たちの分までひとはほっこりと言えませんが、ここで出来る事をやっていたいと感じる5年目です。(ホーム 常富 結子)

# もっとひとはほっこりのマ

寄っあひだ

# 六六亭



4月  
だより 16号

Tel. 0826-46-2218

時のたつのはほんまに早いものです。六六亭がみなさんに支えられ  
 一年が過ぎようとしています。先日、「10年先の地域を語ろう」と題した  
 セミナーが開催されました。延べ70名の方が参加されました。地元の方  
 安芸高田市内の方、福富町の方、広島市内の方、いろんな人たちが、  
 住みやおい地域づくりと一緒に考え、語り、つながることができた  
 セミナーでした。特に、この会の準備や片付けなど協力してくだ  
 された地元の方々には、心から感謝します。ありがとうございます。

六六亭が、たくさんの方々に寄っていただき、ほっとしてい  
 だき、楽しい話に花が咲き、少しだけ元気が出る場所になれ  
 るために、皆さんの知恵と力をお貸しください。

これからもスタッフ一同がんばります。

## 予告

六六亭一周年記念イベント  
 として 4月30日  
 5月1日2日の  
 3日間、特別メニューを用意  
 してお待ちしています！



## ある日の六六亭

よく来てくださり、親しくなったお客様がお友達と、かわいい赤  
 ちゃんと一緒に来て下さいました。注文された後、ひそひそと、  
 お話され、赤ちゃんと一緒に、何度か外に出て行かれていたのが  
 気に入り、「授乳のお時間でしたか？」と尋ねてみました。  
 すると「車で授乳とおむつ替えをすませてきました。」と言われます。  
 そこで、いろいろ聞かせていただき、ベビールームのヒントをもらいま  
 して、「今度来た時に、お部屋ができていたらびっくりね。」と  
 言って帰られました。

びっくりしに来て下さい。ベビールームができましたよ。

## 4月のおたのしみ企画

今日は、長田地域にお住みの丸岡玉緒さんと中重実美代さんに  
 お願ひして、手づくりの作品をお借りして、飾らせてもらっています。細かな手縫  
 いの人形たちは、私たちの心をほっとさせてくれます。是非、見に来て下さい。

## 4/18~20 草月流 いけばな展

草月流 三次の草月流の先生内藤幸子  
 さんにお話を習っています。生徒たちの作品を...

## 4/20(土) 昔ながらの紙芝居

三次存住の行政豊彦さん  
 自作の紙芝居を、アをなめながら  
 上のほましよう。

## 4/24(水) 14:00~ トールペイント教室

今日は、このほりの置地の  
 うり 参加費 800円

## 4/27(土) 14:00~ ペーパークラフト教室

このほり、母の日のお祝い  
 参加費 1500円